

農場だより 6月12日

フラワーボーイズ(2年草花専攻生) 花壇の整備を行いました。

まずは校内の花壇です。花壇の土が大雨で流れないように外側に野芝の種子を撒きました。その後、花壇後方にラベンダーを植え付け、向かいの花壇にはクリスマスローズを植え付けました。別班では生徒昇降口に設置するペチュニアタワー(立体花壇)の制作をしました。校内の至る所にフラワーボーイズの活動が広がっています。

続いて、町内の宿泊施設「でんえん土田畑村」の正面入り口の花壇にサルビアの植え付けを行いました。訪れるお客様をお迎えできるように夏も次々と花を咲かせる自慢の花壇が出来上がりました。



3年生草花専攻生 6月10日, 5・6校時に大崎合同庁舎の花壇に植栽を行いました。

毎年植え付けを行っている合庁の花壇には南郷高校で一番人気のペチュニアを選びました。このペチュニアは連続開花性、雨からの回復性が非常に優れた品種特性をもっており霜が降りる11月まで咲き続けます。紫と白の花色はまるで東京オリンピックのエンブレムのようなようです。大崎合庁を訪れた際は是非ご覧ください。



1年生は、工業と農業に分かれて実習を行いました。

6月10日、農業と環境の授業では、生育調査用のイネの植え付けを行いました。畑の土を袋に入れて水を入れながら手でトロトロになるまで混ぜて水田を再現しました。自分の水田ができあがった後は稲の苗を一本植えました。これから収穫を向かえる秋まで自分の水田として管理していきます。南郷高校に作った自分の水田…墾田永年私財法2020ですね。責任重大です。



工業基礎の授業では、真鍮製の文鎮製作の1回目の実習を行いました。切断機を使って真鍮の丸棒を8.4mmに切断し、各自の課題製作用の材料を用意しました。始めて使う切断機の使い方の説明を受けた後、使用時に危険なことは何か？各自意見を出して確認しました。全員の考えを共有し、安全に実習を行いました。これから旋盤やフライス盤の使用法を学び、文鎮の製作を行っていきます。



農場では
暑さに負けずきれいな花が咲いています

